

ねんりんピック秋田2017 俳句交流大会 当日句入賞句一覧

平成29年9月10日

大会会長特賞

出羽富士の雲置く日なり雁渡し

福井県 加畑 朋子

選者特選賞

栗田 やすし 選

老木の影さはやかに小町塚

秋田県 石川 恵美子

角谷 昌子 選

出羽富士の雲置く日なり雁渡し

福井県 加畑 朋子

山崎 雅葉 選

出羽富士の雲置く日なり雁渡し

福井県 加畑 朋子

荒船 青嶺 選

灯を点し命吹き込む絵灯籠

秋田県 福田 謙

赤川 誓城 選

小町呼ぶごとく尾花の揺るる道

静岡県 戸塚 きゑ

高野 ムツオ 選

どこからも稲かをりを来る小町塚

秋田県 田中 秋子

中村 和弘 選

姿羅の実の幹がつめたし小町塚

愛知県 栗田 せつ子

佐怒賀 正美 選

姿羅の実の幹がつめたし小町塚

愛知県 栗田 せつ子

岩谷 塵外 選

散る萩は小町の涙像寂ぶる

福井県 杉原 静

園部 蒨郷 選

少将が忍ぶ恋路の草もみぢ

秋田県 麻生 圭一

三上 乃婦子 選

蒼天の深さを映し水澄めり

静岡県 戸塚 きゑ

子野日 さち子 選

秋の田の実り豊かに小町堂

秋田県 佐藤 香

神成 石男 選

老桜紅葉且つ散る小町塚

東京都 佐俣 雅雄

佐藤 景心 選

一生を小町の塚のちちろ鳴く

秋田県 藤原 貢太郎

宮本 秀峰 選

新涼や和歌朗詠の七小町

秋田県 種村 聖巴子

豎阿彌 放心 選

絵どうろう下駄の鼻緒のうす明かり

秋田県 中山 正

正賞

栗田 やすし 選

小町堂葉擦れの音も秋の声

秋田県 福田 謙

角谷 昌子 選

地震あとの夜気を鎮める虫の声

福井県 加畑 霜子

山崎 雅葉 選

長命の小町の息吹き萩咲けり

秋田県 竹乃 一之

荒船 青嶺 選

しづしづと歩むこまちや白木槿

秋田県 齊藤 劦

赤川 誓城 選

ゆるやかな衣擦れ聞こゆ絵どうろう

秋田県 戸田 佐江子

高野 ムツオ 選

分け入れとばかりに萩の紅きかな

富山県 中坪 達哉

中村 和弘 選

蝦夷塚の勾玉輝き鶏頭花

秋田県 蝦名 瑠緋

佐怒賀 正美 選

野葡萄や父祖の地の守る小町塚

東京都 佐俣 妙子

岩谷 塵外 選

美人画の小指の先の秋思かな

青森県 安田 真知子

園部 蒨郷 選

天高し謂れ 詠んでる姥子石

秋田県 大坂 和子

三上 乃婦子 選

小野の里草深くして昼の虫

秋田県 泉屋 おさむ

子野日 さち子 選

美人画の小指の先の秋思かな

青森県 安田 真知子

神成 石男 選

秋蝶の黄こぼしゆく小町塚

秋田県 上杉 良子

佐藤 景心 選

灯を点し命吹き込む絵灯籠

秋田県 福田 謙

宮本 秀峰 選

いにしへの 雅伝える 絵灯ろう

秋田県 佐藤 政弘

豎阿彌 放心 選

出羽富士の雲置く日なり雁渡し

福井県 加畑 朋子

准賞

栗田 やすし 選

さはやかに小町娘に迎へらる

青森県 橘 すなお

角谷 昌子 選

天空に絵巻広がる花火かな

秋田県 柴田 悦子

山崎 雅葉 選

姿羅の実の幹がつめたし小町塚

愛知県 栗田 せつ子

荒船 青嶺 選

少将の化身か塚の昼ちちろ

秋田県 高橋 遙

赤川 誓城 選

香ぐはしや小町の里は稲穂波

静岡県 磯田 なつえ

高野 ムツオ 選

ふつらの鼻に秋日や市女笠

秋田県 上松 ひろし

中村 和弘 選

一生を小町の塚のちちろ鳴く

秋田県 藤原 貢太郎

佐怒賀 正美 選

秋雨絵灯籠皆おちよぼ口

秋田県 牧野 耕村

岩谷 塵外 選

小町呼ぶごとく尾花の揺るる道

静岡県 戸塚 きゑ

園部 蒨郷 選

桐木田の柵に空蟬すがりたる

秋田県 小松 雄一

三上 乃婦子 選

少将を偲ぶよすがや秋の声

秋田県 瀬田川 博子

子野日 さち子 選

親しげに肩に止まりし蜻蛉かな

秋田県 藤田 武良

神成 石男 選

秋草と辿るいにしへ小町堂

秋田県 石垣 美紀子

佐藤 景心 選

小町堂軸に稲田のひろがりぬ

秋田県 成田 友世

宮本 秀峰 選

美人画の小指の先の秋思かな

青森県 安田 真知子

豎阿彌 放心 選

蝶の来る雁来紅や小町塚

秋田県 伊勢 利昭

栗田 やすし 選

どこからも稲かをり来る小町塚
はるばると来し露けさの小町堂
萩の花揺るあはひに小町姫
水の澄む小町堰べる返事橋
露草のゆかし小町の産湯の井
長命の小町の息吹き萩咲けり
萩の雨百日通いの御返事橋

角谷 昌子 選

小町堂の大きな鳥居小鳥来る
ゆつたりと稲田見てをるだけの刻
分け入れとばかりに萩の紅きかな
秋一日 絵巻の中に 浸りをかり
平安を偲ぶ丹の色あきつ舞ふ
色なき風和歌朗詠の小町堂
底石の水澄む小町産湯井戸

山崎 雅葉 選

桐木田の柵に空蟬すがりたる
秋日和市女笠模す道の駅
少将を偲ぶよすがや秋の声
描き継ぐ夢うたかたや絵どうろう
少将の化身か塚の星ちろろ
小町堂ふるさとほただ水澄めり
虫すだく小町の籠もる岩屋堂

荒松 青嶺 選

灯されて女頬染む絵灯籠
秋の風 小町をつれて 渡りくる
姿羅の実の幹がつめたし小町塚
絵燈籠点りて闇を深めけり
絵どうろうの星とて祭り艶めきし
恋文はすじ入封筒赤まんま
散る萩は小町の涙儼寂ぶる

赤川 誓城 選

華やぎも愚かさも知る草の花
小町塚包みて余る大銀杏
しづしづと歩むこまちや白木権
小町堂苔むす歌碑に虫りりり
スライスのいぶりがつこに新走り
芍薬にまつわる悲話や小町の碑
小町への少将の恋秋思なほ

高野 ムツオ 選

新涼や小町の衣擦れ聞え来る
赤とんぼ湧き出づるかに小町塚
少将の化身か塚の星ちろろ
ゆつたりと稲田見てをるだけの刻
こおろぎの声ひそみて岩屋堂
出羽富士の雲置く日なり雁渡し
いくたびも空打つ鯉や水の秋

Table with 3 columns: Author, Prefecture, Name. Lists authors like 栗田 やすし, 角谷 昌子, 山崎 雅葉, 荒松 青嶺, 赤川 誓城, 高野 ムツオ and their respective prefectures and names.

中村 和弘 選

小町堂を塗り潰したり大夕焼
秋日和市女笠模す道の駅
朱き実を藪に残して 野分かな
小町の里草深くして星の虫
ぬばたまの夜や小町の絵燈籠
絵どうろうの星も飾りて呈祀る
四ツ小屋の風車廻りて稲のたる

佐怒賀 正美 選

桐木田の柵に空蟬すがりたる
すつぱりと柳大樹の散る中に
分け入れとばかりに萩の紅きかな
絵どうろうどこから見てもうすら影
出羽富士の雲置く日なり雁渡し
遠恋の深草小町かりわたり
秋冷や木の根重なる二ツ森

岩谷 塵外 選

露草に小町を重ね偲ひけり
桐木田の柵に空蟬すがりたる
少将の化身か塚の星ちろろ
小町浴ぶ桐木田の井戸秋の中
虫の音や悲恋を今に小町堂
新涼や和歌朗詠の七小町
衣づれの爽かに小町市女笠

園部 蒨郷 選

少将の化身か塚の星ちろろ
萩の風恋する人もせぬ人も
ぬばたまの夜や小町の絵燈籠
小町堂ふるさとほただ水澄めり
小町堂葉擦れの音も秋の声
旅の果て芍薬塚はすでに秋
水豊か小町の郷に稲稔る

三上 乃婦子 選

平安の小町の里や稲穂風
一本の髪が命の絵どうろう
露草に小町を重ね偲ひけり
うつし世に永遠へ見送る灯のゆらぎ
いにしへの 雅伝える 絵灯ろう
こぼれ萩小町小町の紙芝居
秋天にひびく拍手小町堂

子野日 さち子 選

着天の深さを映し水澄めり
秋晴れや朱の極まりし小町堂
岩屋堂小町を偲びちろ鳴く
小町の里草深くして星の虫
里ことば優しき街の絵燈籠
さはやかに小町娘に迎へらる
絵灯籠灯れば新たなる世界

Table with 3 columns: Author, Prefecture, Name. Lists authors like 中村 和弘, 佐怒賀 正美, 岩谷 塵外, 園部 蒨郷, 三上 乃婦子, 子野日 さち子 and their respective prefectures and names.

神成 石男 選

少将のつぶやかかとも秋風鈴
登り来て葛の花垂る岩谷堂
少将の化身か塚の星ちろろ
分け入れとばかりに萩の紅きかな
萩の花揺るあはひに小町姫
千年の恋の欠片に虫鳴けり
香ぐはしや小町の里は稲穂波

佐藤 景心 選

萩香る小町の郷に降り立ちて
灯されて女頬染む絵灯籠
絵燈籠点りて闇を深めけり
小町堂葉擦れの音も秋の声
旅の果て芍薬塚はすでに秋
萩の花揺るあはひに小町姫
所在地の小野字小町あきざくら

宮本 秀峰 選

灯されて女頬染む絵灯籠
絵どうろう下駄の鼻緒のうす明かり
しづしづと歩むこまちや白木権
秋風に触れし小町の市女笠
散る萩は小町の涙儼寂ぶる
出羽富士の雲置く日なり雁渡し
夢に見し逢瀬や七夕絵どうろう

堅阿彌 放心 選

登り来て葛の花垂る岩谷堂
寝められてほてりを纏う市女笠
小町の里草深くして星の虫
里ことば優しき街の絵燈籠
古も女子会のあり絵どうろう
水の澄む小町堰べる返事橋
色なき風和歌朗詠の小町堂

Table with 3 columns: Author, Prefecture, Name. Lists authors like 神成 石男, 佐藤 景心, 宮本 秀峰, 堅阿彌 放心 and their respective prefectures and names.